

事務事業名		収入・審査・支払・給与支給事務(上水道)					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	水道局	担当課	総務課
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり					担当係	総務係	担当課長名	山根 敏明	
	施策	4 安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 水道事業の安定した経営					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
		水道	1	1	5						
	事業区分	市単独事業・国県補助事業		市単独事業			任意的事業・義務的事業		義務的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	年度～	年度	根拠法令 条例等	佐野市水道事業会計規程 第13条-43条 地方公営企業法					
						実施方法		直営			
						事業分類		その他内部事務事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)												
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)						平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
(収入) 出納金融機関→収支日計表→収入伝票作成→例月出納検査 (支出) 請求書→支出伝票作成→主管課決裁→総務係(審査)→決裁→口座振替分データ伝送→出納金融機関へ小切手・支出伝票持参→支出伝票へ支払済みの出納印押印→例月出納検査 (給与) 給与費明細書(電算出力)から予算別給与費の分類、計算、仕訳→会計システムにて伝票作成→決裁→経過勘定を現金預金勘定へ振替→小切手→銀行→個人口座振り込み(人事給与システム)						事業概要と同様						
活動指標						単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
審査した収入帳票枚数						枚	5,100	5,100	5,100			
審査した支出帳票枚数						枚	10,500	10,300	10,500			
審査した振替帳票枚数						枚	3,900	3,900	3,900			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)												
① 帳票 ② 水道局職員						対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
水道局職員数						人	28	26	26			
目的												
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)												
① 収入・支出・振替帳票の間違いをなくし、水道事業の収入・支出処理が適正に行われる。 ② 職員が円滑かつ適正に経理事務を行う。 ③ 適正に給与を支給する。						成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
訂正した伝票枚数/審査した枚数						%	2	2	2			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)												
水道事業の健全な経営がされている。						上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
総収支比率(総収益/総費用)						%	108.1	113.5	105.9			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般会計	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円					
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目
人件費	人	4	4	4			
のべ業務時間	時間	1,950	1,950	1,950			
人件費計(B)	千円	7,587	7,685	7,685	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	7,587	7,685	7,685	0	0	

事務事業名	収入・審査・支払・給与支給事務(上水道)	担当部	水道局	担当課	総務課	担当係	総務係
-------	----------------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	地方公営企業法の適用から実施。 (S43年4月 地方公営企業法を全部適用＝旧佐野市)
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	公営企業会計制度が改正された。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	水道事業に対する市議会からの要望:水道事業については、消費税増税により料金が値上げとなるが、その負担増分を上回るようなサービスの向上に努め、事業の信頼性を高められたい。 水道施設の整備を計画的に進めるとともに、非常時に的確・迅速な対応ができるよう危機管理を徹底され、今後も安全、清浄、低廉な水の安定供給に努められたい。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 経理事務の適正化→経費削減→水道料金の低廉な負担に寄与し、このことから安全安心な水道水の供給に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 市の運営は、市民の方や使用者の方が、行政の信頼をもとに安心安全低料金にて使用できる。現在、民間への水道事業全体を経営委任するには、安全性と信頼・本管工事設計の信頼等、市民の方の信頼性など、社会的土壌が未だ醸成されていない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 水道事業の収入、支出処理は適正に行われており、監査委員による例月出納検査においても認められている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 水道事業の収入、支出処理は適正に行われており、監査委員による例月出納検査においても認められている。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業はあるが、統合・連携できない	理由・改善案 類似事務事業名 出納事務 市会計課は、一般会計及び下水道等特別会計の事務を行い、現金主義の単一事務処理である。しかし、水道事業会計は、民間企業と同じく、複式簿記の会計処理を実施しており、基本的会計処理が異なり、統合連携は困難である。 *類似事務事業があれば、名称を記入
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 人件費のみの事務事業であり、必要最小限の人数で事務を執行しており削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案 水道事業に係る費用は、水道使用者からの料金収入により賄われるべきものであることから、受益者負担として公平な負担となっている。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
	将来、水道事業そのものが民営化されれば必要がなくなる。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					